

# 学童保育で複合サービス

## 新田塚コミュニティ塾や水泳教室

来春福井市で

スポーツクラブ経営の新田塚コミュニティ（福井市）は共働きやひとり親家庭の小学生を預かる学童保育に、学習塾や英語教室、スイミングスクールなどを加えた複合的なサービスを来春から福井市で始める。学童保育と習い事の両立を望む親の声に応えた。こうした業態は北陸3県では初めてという。事業が軌道に乗れば、県内で拠点を増やす計画だ。

## 延長や午前、土曜日も

新サービスの名称は「こどもステーション まんてん」。市街地南西

平日の保育スケジュール例

午後2時	バスでお迎え 宿題サポート おやつ
4時	学習塾・英語教室 宿題サポート 自由時間
6時	延長保育
8時	



学童保育施設を開く新田塚スイミングスクールやしる（福井市）

部にある「新田塚スイミングスクールやしる」の2階を利用する。平日の毎週月～金曜の午後2～6時に預かる「放課後クラブ」が中心。要望があれば、午後6～8時の延長保育のほか、午前中、土曜日なども別料金で対応する。放課後クラブの内容は週1回の学習塾と英語教室のほか、宿題サポート、体験教室、学習施設への

訪問などの校外学習、図書館の利用、公園での遊びなど。スイミングスクールはオプションで時間帯を選べる。1次募集は20人。15日から入会受け付けを始める。

フルタイム会員は入会金1万5000円、月会費1万9950円で、首都圏での同レベルのサービスの半額程度。施設で出すおやつや飲み物代もカバーする。午後6～8時の延長料金は30分ごとに525円。近隣の4小学校へのバスのお迎えは月2100円。スイミングスクールは週1回で同6825円。

今年度の夏休み期間中に臨時の学童保育をしたところ、定員20人に対して42人の応募があった。9月以降も3人を預かり続けている。サービス開始に合わせ、新たに2人をスタッフに採用した。

11月の総務省の発表によると、福井県内で育児をしながら働いている女性の割合は全国3位の72・1%。福井では3世代以上の同居が多いとされるが、学童保育の需要も大きい。福井市内には54カ所の学童保育施設があり、定員いっぱいのは2200人が在籍する。同社は小学校1～4年生の約23%が施設に通っていると推定する。

市の学童保育のシステムは1年生は希望者全員を受け入れるが、定員があるため2年生の受け入れは約8割。残りは自己都合あるいは親戚宅などを利用を勧められて抜け

落ちる。「まんてん」の高畑真吾施設長は「公的には『待機児童ゼロ』だが、潜在的に学童保育を求める親は少なくない」という。

同社は県内に5つの直営店があり、県ふくい健康の森「けんこうスポーツセンター」の運動指導業務を受託している。2013年2月期の売り上げは8億4000万円。

今年度の夏休み期間中に臨時の学童保育をしたところ、定員20人に対して42人の応募があった。

日本経済新聞 平成25年12月12日

新田塚コミュニティ(株)